様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

（第１面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和８年　　４月　　１０日

群馬県知事　　あて

提出者　　〒370-3603
住　所　群馬県北群馬郡吉岡町陣場98番地
医療法人群栄会田中病院
氏　名　　理事長　田中　永

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　0279-54-2106

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の２第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	医療法人群栄会田中病院
事業場の所在地	群馬県北群馬郡吉岡町陣場98番地
計画期間	令和８年４月１日～令和９年３月３１日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	医療業
②事業の規模	４９４床
③従業員数	４５０名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	医療廃棄物発生→院内感染性廃棄物保管場所（倉庫）で保管→ →委託業者が毎週回収　→　委託業者が処理

（日本産業規格　Ａ列４番）

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

特別管理産業廃棄物管理者　田中永

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（　　令和７ 年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
排　出　量	51 t	t

（これまでに実施した取組）
廃棄物の分別状況の定期的確認。

②計画

【目標】

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
排　出　量	48 t	t

（今後実施する予定の取組）
廃棄物の分別状況の定期的確認。
分別方法について定期的に周知。

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
廃棄物の分別状況の定期的確認。
医療廃棄物（鋭利物、固形物、紙おむつ）

②計画

（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
廃棄物の分別状況の定期的確認。分別方法について定期的に周知。
医療廃棄物（鋭利物、固形物、紙おむつ）

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（　　年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（　7　年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状

【前年度（　　年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

特別管理産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t

（今後実施する予定の取組）

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（　　7　年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
全処理委託量	51 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	51 t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t

廃棄物の分別状況の定期的確認。廃棄物分別の掲示物作成依頼。

	②計画	【目標】		
		特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
		全処理委託量	48 t	t
		優良認定処理業者への処理委託量	48 t	t
		再生利用業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
		（今後実施する予定の取組） 廃棄物の分別状況の定期的確認。 分別方法について定期的に周知。 廃棄物分別の掲示物作成依頼。		
電子情報処理組織の使用に関する事項		【前年度（平成　　年度）実績】		
		特別管理産業廃棄物排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。）		t
		（今後実施する予定の取組等）		
※事務処理欄				